

第2部 パネルディスカッション 「SDGs未来都市知立に求められるもの」

〈パネリスト〉



知立市長
林 郁夫

平成20年に知立市長に初当選し現在4期目。最上位計画である第6次知立市総合計画（改定版）では、SDGsの目標達成に向けた取組を進めていくことを掲げる。



教育長
宇野 成佳

平成30年度から知立市教育委員会教育長に就任。総合計画の実現と教育大綱の具現化のため、普遍的的理念を重んじつつも時代の変化に即した教育行政を推進。



愛知教育大学 准教授
西尾 圭一郎

教育科学系教育ガバナンス講座所属。地方創生等の分野で、学生主体の官学連携事業に尽力。令和3年度に「知立市SDGs推進に関する調査研究」を受託。



知立市&ちりゅっぴPR部長
北川 綾巴

元アイドル。知立市の知名度アップ等を目的に、知立市&ちりゅっぴPR部長に就任。現在はアイドルグループ「お願い!!フルハウス」をプロデュース。



愛知県立知立東高等学校

主権者教育の一環として、生徒と知立市若手職員とが意見交換をする政策討論会を開催している。1月30日のSDGsアイデアコンテストにも代表生徒が参加。



司会キャッチネットワーク
山口 弘恵アナウンサー

刈谷市出身。学生時代「NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門」で二度入賞。行政やトヨタ系企業等から多く指名で司会を受注。番組ナレーションも担当。

知立市は令和3年度SDGs未来都市に選定されました！

SDGs未来都市とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通じて持続可能な開発を実現するポテンシャルが高いと国に選定された都市・地域です。

知立市は、「多文化共生の未来都市知立を目指して～日本人・外国人誰一人取り残さない持続可能なまちづくり～」というタイトルの提案をし、令和3年度SDGs未来都市に選定されました!!

愛知県内では、豊田市、愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市に次いで、令和3年度に知立市と小牧市が選定されました。愛知県内で人口10万人以下の自治体としては、知立市が初の選定となりました。



SDGs未来都市選定を喜ぶ林郁夫市長と
ちりゅっぴ（令和3年5月21日市長応接室にて）

多文化共生の未来都市知立を目指して
～日本人・外国人誰一人取り残さない持続可能なまちづくり～

知立市は近隣に自動車産業関連企業があり、そこに勤務する外国人が在住し、県内でも外国人人口割合は上位となっています。

そのため、経済・社会・環境の三側面において、右記のまちづくりを進め、日本人・外国人が互いを理解し合い、交流し助け合い、誰一人取り残さないで住み続けられる、「多文化共生の未来都市知立」の実現を目指します。



入場無料
さかなくんが
やってくる!
SDGs時代の新しいまちづくり
～さかなくんといっしょにSDGsを考えよう!～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 経済をなくす	2 経済をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 賀の高い教育をみんなに	5 ジンジャー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み置かれるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 和平と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

第1部講師
さかなくん
©2021 ANAN. All Rights Reserved.

さかなくんといっしょに
ギョギョツとSDGsを学びましょう!

主 催 知立市・一般財団法人自治総合センター
後 援 総務省
会 場 知立市文化会館(パーティオ池鯉鮒)かきつばたホール
日 時 2022年2月13日 13:30~15:30(12:30開場)

知立市

FSC® C022896

ごあいさつ



知立市長
はやし いくお
林 郁夫

平素は知立市行政にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

知立市は令和3年5月にSDGs未来都市に選定されました。誰一人取り残さない、安心して住み続けられるSDGs未来都市知立を実現するため、さらにSDGsの推進に取り組んでいく所存です。

本日のシンポジウムは、知立市にお住まいの方や知立市と関わりのある多くの方々がSDGsに触れ、その推進に取組む契機にさせていただきたいという想いから、開催させていただくものです。ぜひSDGsについて、いつしょに考えることができる一日にできましたら幸いです。

なお、開催にあたり、共催団体である一般財団法人自治総合センター様、後援をいただいた総務省様、この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

タイムスケジュール

12:30	開場
13:30	開演
第1部 基調講演「さかなクンと一緒にSDGsを考えよう!」 / 講師:さかなクン	

14:20 休憩

14:40 第2部 パネルディスカッション「SDGs未来都市知立に求められるもの」

登壇者:林 郁夫 知立市長、宇野 成佳 教育長、愛知教育大学 西尾 圭一郎 准教授、

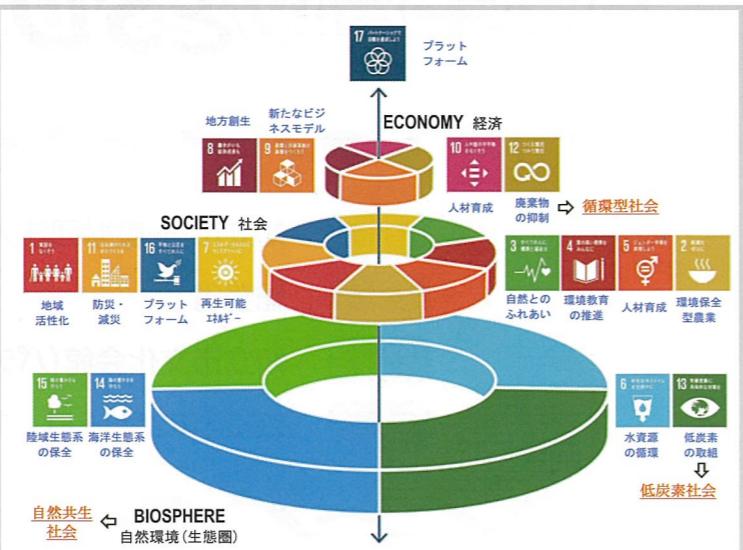
知立市&ちりゅうPR部長(元アイドル)北川 綾巴、知立東高等学校生

司会:山口 弘恵アナウンサー

15:30 終演

SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

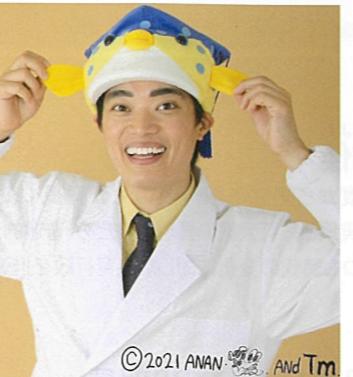


右の図はSDGsの17の目標を3層に分類して総合的に整理した「SDGsのウェディングケーキ図」です。「経済」は「社会」に、「社会」は「(自然)環境」に支えられて成り立つという考え方を示しています。環境・経済・社会の同時解決を図る地域循環共生圏構築の取組がSDGs達成に向けた優れたアプローチ(手段)となっていることがわかります。

SDGsのウェディングケーキ図(資料:Stockholm Resilience Centreの図に環境省が追記)

第1部 基調講演

「さかなクンといっしょにSDGsを考えよう!」



講師:さかなクン

肩書:国立大学法人 東京海洋大学名誉博士／客員准教授

出身地:東京都出身、館山市在住



さらに詳しく見たい方は左のQRコードから
プロフィールシートをご確認下さい。



お魚の豊富な知識と経験に裏付けされたトークでギョ存知!さかなクンです。2015年3月には東京海洋大学名誉博士を授与されました。皆様にお魚の情報や知識、美味しい食べ方や環境問題を、また漁業従事者の皆様とともに明日の漁業を考えて頂こうと全国各地で講演を行っています。また、2010年には絶滅したと思っていたクニマスの生息確認に貢献。さらに海洋に関する普及・啓発活動の功績が認められ、「海洋立国推進労働者」として内閣総理大臣賞を受賞。2011年農水省「お魚大使」、2012年文科省「日本ユネスコ国内委員会広報大使」、2014年には環境省国連生物多様性の10年委員会(UNDB-J)「地球いきもの応援団」の生物多様性リーダーを務めています。執筆活動では『朝日小学生新聞』にて毎週(土)「おしえてさかなクン」コラムを連載中。また、NHK『ニュースシブ5時』の「さかなクンのギョギョ魚ななかまたち」コーナーでさかなクンが日本各地の漁師町を訪ねて、旬の魚や郷土料理を紹介しています。

● 現在の活動 ●

- | | |
|---|----------------------------------|
| ・ 国立大学法人東京海洋大学名誉博士・客員准教授 | ・ FSC(森林管理協議会)親善大使 |
| ・ 日本魚類学会会員 | ・ 日本さかな検定とけん応援団 |
| ・ 農林水産省 お魚大使／フードアクションニッポンメンバー | ・ 千葉県館山市「ふるさと親善大使」第1号 |
| ・ 環境省 国連生物多様性の10年委員会(UNDB-J)
地球いきもの応援団生物多様性リーダー／環のくらし応援団メンバー | ・ 明石たこ大使 |
| ・ 文部科学省 日本ユネスコ国内委員会広報大使 | ・ 新潟おさかな大使 |
| ・ JICA(独立行政法人国際協力機構)なんとかしなきゃ!プロジェクトメンバー | ・ 鳥取県「山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館ギョギョバイザー」 |
| ・ 全国漁業協同組合連合会 魚食普及推進委員 | ・ 静岡県御前崎市「なぶら親善大使」 |
| ・ WWF(公益財団法人世界自然保護基金)ジャパン親善大使／顧問 | ・ 沖縄県「宮古島海の親善大使」 |

● 略歴 ●

- ・ 日本国政府 クールアースアンバサダー
- ・ 環境省 国連「ESDの10年」後の環境教育推進方策懇談会議員/チャレンジ25キャンペーンメンバー
- ・ 文部科学省 ESDオフィシャルソポーター
- ・ 水産庁 水産政策審議会特別委員
- ・ 経産省 麗水万博 日本館サポート
- ・ グアム政府観光局ハッピー大使

● 主な受賞歴 ●

- ・ 平成24年7月 海洋立国推進労働者内閣総理大臣賞(主催:農林水産省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省 協力:内閣官房総合海洋政策本部事務局)
- ・ 平成26年2月 第1回食育文化功労賞(主催:公益社団法人全国調理師養成施設協会)
- ・ 平成26年6月 第15回ベストスマーチ2014受賞(主催:一般社団法人日本スマミングクラブ協会)

